

部活動の地域展開にかかるお知らせ！！

「部活動の地域展開」って何？



「部活動の地域展開」とは、生徒のスポーツや文化芸術活動の機会を確保するために国が進めているもので、活動の主体を学校単位の「部活動」から、地域単位の「地域クラブ活動」に展開していくものです。

国は「休日については、令和13年度までに原則全ての部活動において地域展開の実現を目指す。」としています。

詳しくは、次の二次元バーコードから閲覧ください。



<国が示した方向性>

前期	改革実行期間	後期
令和8～10年度	中間評価	令和11年～13年度
休日：改革実行期間内に原則全ての部活動の地域展開を目指す		
平日：地域の実情に応じて地域展開を目指す		



スポーツ庁
ホームページ

「部活動」と「地域クラブ活動」の違いって何？



「部活動」と「地域クラブ活動」の違いは、次のとおりです。

【部活動】

- 学校が主体となって行う部活動
場 所：主に学校施設
費 用：用具、交通費等の実費
指導者：教員
対象者：該当校の生徒

【地域クラブ活動】

- 地域（※1）が主体となって行う活動
場 所：学校施設・公共のスポーツ・文化施設・民間事業者の施設等
費 用：会費＋用具、交通費等の実費
指導者：地域の指導者等（※2）
対象者：地域の子どもたち



（※1）例：民間スポーツクラブ・NPO法人・任意団体等

（※2）希望する教員を含む

地域展開することのメリットは何？



大きなメリットは次の3つです。



1 少子化への対応

生徒数の減少により学校単独では部活動を維持できず、今後、廃部が増えることが予想されます。広く地域として取り組むことで、持続可能な活動となります。

2 指導の充実

現行の部活動では専門的な指導が難しい場合もあります。地域の指導者やクラブが担うことで、専門的な指導が受けられるようになります。

3 生徒の選択肢の拡大

学校ごとに部活動の種目が限られていました。地域のクラブを活用することで、より多様な活動から選択して参加できるようになります。

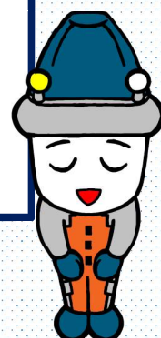
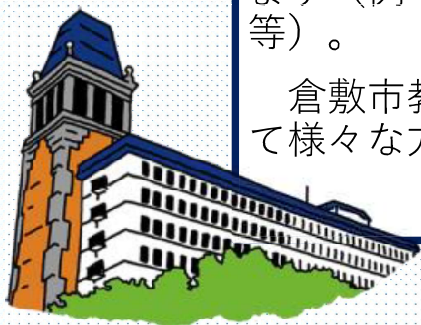
部活動は無くなるの？

倉敷市立中学校の部活動はどうなるの？

これから3年間の間に、倉敷市立中学校の「部活動」そのものが無くなるわけではありません。

ただし、「部活動の地域展開」を進めるにあたり、将来にわたって生徒が継続的にスポーツや文化芸術活動に親しむ機会を確保するため、部活動の形が変わる可能性があります（例：地域の複数中学での合同部活動・地域クラブ化等）。

倉敷市教育委員会におきましては、現在、将来を見据えて様々な方法を慎重に検討しております。



倉敷市教育委員会

【お問合せ:保健体育課 426-3835】

令和7年12月